

3 評価の実施期間

平成23年9月（ヒアリング実施日：平成23年9月6日（火） 8日（木））

4 評価結果及び対応

(1) 事前評価

評価対象の7課題の評価結果は、別紙1のとおりでした。

「評価点」について

評価対象7課題の評価点の合計は、20点満点中14.7～17.1点（平均15.6点）でした。

「評価上位」について

どの課題も評価点が平均点前後となっていますが、その中でも放射性物質に関する研究（番号5）、新型細菌に関する研究（番号7）が上位に位置しており、健康影響に関係する課題が上位にランクしています。

「総合評価」と今後の対応について

5課題（番号3, 4, 5, 6, 7）については、総合的に「実施すべきもの」と評価を受け、2課題（番号1, 2）については、総合的に「委員の意見等を反映して実施すべきもの」と評価を受けました。

今後は、各評価者の所見、指摘事項等を踏まえて、研究計画をさらに精査した後、来年度の事業化に向かいます。

(2) 中間評価

評価対象の1課題の評価結果は、別紙2のとおりでした。

「総合評価」と今後の対応について

1課題について、総合的に「継続すべきもの」と評価を受けました。

引き続き、各評価者の意見等を踏まえ、目標達成に努めます。

(3) 事後評価

評価対象の5課題の評価結果は、別紙3のとおりでした。

「総合評価」と今後の対応について

2課題（番号1, 4）については、総合的評価として「評価A（優れた研究成果）」でした。

3課題（番号2, 3, 5）については、「評価B（研究成果として概ね適当）」でした。

評価項目全般について、評価者の意見を踏まえ、背景や理由等を検証し今後の研究課題の設定や進捗管理に活かします。

(4) 全般的事項

評価者から研究の実施に際しての留意点や着眼点等の助言等をいただきました。

課題によっては、実施の必要性や継続することの重要性を認めていただいた研究を含め、全般的に評価者からは前向きな評価を多くいただきました。

しかし、より具体的な研究計画や予算額など、検討すべき事項があるとの指摘を受けた課題もあり、評価者からいただいた意見等を踏まえ、見直しを図っていく予定です。

(別紙1)

事前評価対象課題と評価結果				研究課題の 必要性	研究の効果	研究計画・ 研究方法	研究体制・ 研究予算	評価点合計	総合評価
担当室		番号	題名	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	
水環境対策 チーム	新規	1	湖山池の環境変化に備えた生物多様性・生態系評価	4.4	3.7	3.3	3.3	14.7	委員の意見等を反映して実施すべきものとする。
	新規	2	東郷池の有機汚濁負荷に対する難分解性有機物の影響	4.3	4.0	3.1	3.3	14.7	委員の意見等を反映して実施すべきものとする。
リサイクル チーム	新規	3	重金属含有廃ガラス製品の適正な循環利用技術の開発	4.1	4.3	4.0	3.4	15.9	実施すべきものとする。
	新規	4	ホウ素含有排水の新規処理技術及びホウ素回収技術の開発	4.1	3.7	3.9	4.0	15.7	実施すべきものとする。
大気・地球 環境室	新規	5	県内における放射性物質の分布状況等に関する調査研究	4.7	4.4	4.1	3.9	17.1	実施すべきものとする。
保健衛生室	新規	6	鳥取県におけるA型肝炎ウイルス(HAV)の浸潤状況について	4.3	4.1	3.6	3.7	15.7	実施すべきものとする。
	新規	7	新型病原性大腸菌の県内実態調査	4.4	4.1	3.7	3.7	16.0	実施すべきものとする。

新規評価対象課題: 7題

< 総合評価の基準 >	
15点以上	実施すべきものとする。
10点以上 15点未満	委員の意見等を反映して実施すべきものとする。
10点未満	原則、実施しないものとする。

(別紙2)

中間評価対象課題と評価結果					研究の実施状況	研究の成果	研究の効果	目標達成の可能性	評価点合計	総合評価
担当室		番号	題名	研究期間	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	
水環境対策チーム	中間	1	鳥取県内の地下水・湧水の水質とその形成・循環に関する研究	H22～H24	3.6	4.1	4.0	4.3	16.0	継続すべきものとする。

中間評価対象課題：1題

< 総合評価の基準 >	
15点以上	継続すべきものとする。
10点以上 15点未満	委員の意見等を反映して継続すべきものとする。
10点未満	原則、継続しないものとする。

(別紙3)

事後評価対象課題と評価結果					目標の達成度	研究の成果	研究の効果・ 成果の実用化	研究成果の 発展性	評価点合計	総合評価
担当室		番号	題名	研究期間	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	
リサイクル チーム	事後	1	循環資源の環境リスク及び環境安全性に係る品質管理に関する研究	H20～H22	3.9	4.1	3.6	4.1	15.7	評価A (優れた研究成果である。)
	事後	2	廃菌床の有効利用に関する研究	H19～H22	3.3	3.4	3.3	3.4	13.4	評価B (研究成果として概ね適当である。)
化学衛生室	事後	3	化学物質による健康危機に対応するための系統的分析法の高度化に関する研究	H21～H22	3.7	3.9	3.6	3.3	14.4	評価B (研究成果として概ね適当である。)
大気・地球 環境室	事後	4	黄砂と微小粒子状物質の実態把握に関する調査研究	H20～H22	3.9	3.9	3.7	3.7	15.1	評価A (優れた研究成果である。)
保健衛生室	事後	5	県東部における日本紅斑熱群リケッチアの動態調査	H22	3.3	3.6	3.4	3.1	13.4	評価B (研究成果として概ね適当である。)

事後評価対象課題: 5題

< 総合評価の基準 >	
15点以上	評価Aとする。(優れた研究成果である。)
10点以上 15点未満	評価Bとする。(研究成果として概ね適当である。)
10点未満	評価Cとする。(研究成果が乏しい。)